

公明新聞に掲載されました

2019年12月定例会での提案が実現し、養育困難児に一定期間預かる「子育て短期入所生活援助事業」が導入されました。

**養育困難時に預かり
小学生以下を施設で短期入所**
埼玉県春日部市は昨年度から、小学生以下の子どもを養育している保護者が、病気の療養、育児疲れなどで、一時的に子どもの養育が難しくなった際、乳児院や児童養護施設で一定期間預かる「子育て短期入所生活援助事業」を実施している。利用は、1カ月につき原則7日（6泊）以内。料金は、子どもの年齢と、生活保護世帯か否かなにより利用料が変わる。事前に

埼玉県春日部市は昨年度から、小学生以下の子どもを養育している保護者が、病気の療養、育児疲れなどで、一時的に子どもの養育が難しくなった際、乳児院や児童養護施設で一定期間預かる「子育て短期入所生活援助事業」を実施している。利用は、1カ月につき原則7日（6泊）以内。料金は、子どもの年齢と、生活保護世帯か否かなにより利用料が変わる。事前に

2019年12月定例会での提案が実現し、市役所に「こども家庭センター」が設置されました。

**子育て支援切れ目なく
各種相談に応じる拠点施設**
埼玉県春日部市は先ごろ、18歳までの子どもとその家族、妊産婦のための総合支援拠点となる「こども家庭センター」を市役所内に設置した。センターの利用は、平日午前8時30分～午後5時15分。社会福祉や保健師などの専門資格を持つ子どもの担当者のからセンターの窓口を聞く荒木市議

子ども家庭支援員、虐待対応専門員を配置。子育てに関するさまざまな相談に応じる。センター内には子どもを遊ばせながら相談を受ける「親子交流スペース」も設けた。市担当者は「子育て世代包括支援センターと連携しながら、切れ目ない支援につなげていきたい」と話している。公明党の荒木市議は2019年12月の定例会で、「核家族化が進んで十分な支援を受けられない母親が多い」と指摘し、産後うつや虐待防止のための総合支援拠点を整備するよう求めていた。

災害情報の入手方法

◆安心安全情報メール「かすかべ」

防災行政無線で放送される内容や、市内の災害情報等を配信します。



「登録ページ」



◆「Yahoo！防災速報」アプリ

災害時や台風接近時などに、避難所の開設状況や注意喚起の情報を配信します。



「アプリダウンロード」

◆防災行政無線による放送・放送内容のフリーダイヤル確認サービス

0120-899-300

防災行政無線が聞き取りづらい場合には、無料のフリーダイヤルサービスを利用してください。



日常活動はホームページ・ブログで発信
<http://araki21.aki.gs/>
<https://ameblo.jp/araki21-76>



**法律相談
市民相談**

お気軽に荒木まで！
Tel&Fax 048-746-4210



—KOMEITO—
公明党

春日部市議会議員

元気！ 勇気！ あらきひろみ通信



このたび、令和5年6月春日部市議会定例会におきまして、皆様方の信任を賜り、議長に就任いたしました。その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。二代表制の一翼を担う春日部市議会といたしましても、行政への監視機能を果たし、公正・公平な議会運営に努めるとともに、市民の皆様の負託に応えるため、市政の充実と発展、住民福祉の向上に向けて、誠心誠意取り組む所存です。今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

N0.53

発行者 公明党春日部総支部

〒344-0113 春日部市新宿新田257-19

Tel&Fax 048-746-4210